

令和3年数え年、年齢早見表

(星祭並びに特別祈禱申込書ご記入の際にご利用下さい。)

昭和6年生	昭和5年生	昭和4年生	昭和3年生	昭和2年生	大正15年生 昭和元年生	大正14年生	大正13年生	大正12年生
91才	92才	93才	94才	95才	96才	97才	98才	99才
昭和15年生	昭和14年生	昭和13年生	昭和12年生	昭和11年生	昭和10年生	昭和9年生	昭和8年生	昭和7年生
82才	83才	84才	85才	86才	87才	88才	89才	90才
昭和24年生	昭和23年生	昭和22年生	昭和21年生	昭和20年生	昭和19年生	昭和18年生	昭和17年生	昭和16年生
73才	74才	75才	76才	77才	78才	79才	80才	81才
昭和33年生	昭和32年生	昭和31年生	昭和30年生	昭和29年生	昭和28年生	昭和27年生	昭和26年生	昭和25年生
64才	65才	66才	67才	68才	69才	70才	71才	72才
昭和42年生	昭和41年生	昭和40年生	昭和39年生	昭和38年生	昭和37年生	昭和36年生	昭和35年生	昭和34年生
55才	56才	57才	58才	59才	60才	61才	62才	63才
昭和51年生	昭和50年生	昭和49年生	昭和48年生	昭和47年生	昭和46年生	昭和45年生	昭和44年生	昭和43年生
46才	47才	48才	49才	50才	51才	52才	53才	54才
昭和60年生	昭和59年生	昭和58年生	昭和57年生	昭和56年生	昭和55年生	昭和54年生	昭和53年生	昭和52年生
37才	38才	39才	40才	41才	42才	43才	44才	45才
平成6年生	平成5年生	平成4年生	平成3年生	平成2年生	昭和64年生 平成元年生	昭和63年生	昭和62年生	昭和61年生
28才	29才	30才	31才	32才	33才	34才	35才	36才
平成15年生	平成14年生	平成13年生	平成12年生	平成11年生	平成10年生	平成9年生	平成8年生	平成7年生
19才	20才	21才	22才	23才	24才	25才	26才	27才
平成24年生	平成23年生	平成22年生	平成21年生	平成20年生	平成19年生	平成18年生	平成17年生	平成16年生
10才	11才	12才	13才	14才	15才	16才	17才	18才
令和3年生	令和2年生	平成31年生 令和元年生	平成30年生	平成29年生	平成28年生	平成27年生	平成26年生	平成25年生
1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才

※男性の大厄年25才・42才 ※女性の大厄年19才・33才

本年の運勢

九曜星吉凶の説明(数字はすべて数え年の年令です)

● 羅喉星

男 1・10・19・28・37・46・55・64・73・82・91
女 6・15・24・33・42・51・60・69・78・87・96

此年は八方塞りで10年に1度の最凶の年、不信の人は第一に火災、盗難、病難、失業、離別、交通難と不意の損失あり前年より悪事きざし別して、2・5・11月わるし、東方に当る家の改築は3月以内に、難病に遭う。方位、吉日を選ぶべし。旅行と宅かえ慎むべし、女33は特に大凶なり。あれこれと気迷い多くなにかと安定を欠く年、他人のことににかかわって損をしたり無理して健康を害したりしがち。医学的にみると成長や老化の“ふし”になり、さしずめ老衰期への突入時点である。医薬の効果なき時は当山を訪れください。星祭は開運除厄の特別祈禱をお勧めします。

● 土曜星

男 2・11・20・29・38・47・56・65・74・83・92
女 5・14・23・32・41・50・59・68・77・86・95

此年は開運の年半吉なり信心強ければ願望みな叶う。家業に奮発してこの年を十二分に生かすべし、不信心の人は家屋敷財産又は裁判事の苦勞あり又は腹痛腫物を用心すべし、女ははらわち又は母に苦勞を掛ける事あり、2・6・10月慎むべし、北の方わるし其の他はよろし。閉じていた運勢が開くさざしがあがり、後半より前半がよい、なにかと忙しい傾向にあるが、やりすぎると取り返しのつかなくなることもある。普請、建築等は吉月を転居は吉日を選ぶべきです。

● 水曜星

男 3・12・21・30・39・48・57・66・75・84・93
女 9・18・27・36・45・54・63・72・81・90・99

此年は半吉なり信心強ければ吉事来り営業もさかゆべし、海川のつつしみ、井戸池などもほるべからず、信心なき人は水難の憂あり、水子の供養をなすべし、恋愛、結婚に大いなる苦勞あり色情に注意、冬2ヶ月はよし、3・4・9月わるし、南の方わるし其の他よろし。なにかと実る運勢があり、喜びの多い年、しかし調子によって無計画な行動をしたり華美に流れたりと思わぬ障害に悩まされる危険あり。祖先を祭ることは自分の妻子が幸福になる最も大切な道です。上見れば、あれほしこれほし 星だらけ 下見て暮せ 下に星なし

● 金曜星

男 4・13・22・31・40・49・58・67・76・85・94
女 8・17・26・35・44・53・62・71・80・89・98

此年は半吉なり信心なければ刃物の難あり、金銭の争いと損失又は血を見る事あり、子供と老者につけて心配事あり、水難、風難、交通難、倒産等の災難あり、すべて心身共に自重されし、失望落胆、萎縮は人生において禁物、信心の大勇猛身を以て当るべし、方角は丑寅の方わるし。前半年特に注意、後半はかなり良運であるが、なにかと変化の多い年、職業や身辺のことで変化を求めやすく、それが災いすることがある多い年の中にも開運の月があります。そして吉日を選んで進展すべきです。

○ 日曜星

男 5・14・23・32・41・50・59・68・77・86・95
女 7・16・25・34・43・52・61・70・79・88・97

此年は開運発展の年大吉なり、未婚の人は良縁を得る、創業、新築は積極的なを第一とす、万事願のまま成就すべし日蓮上人も宗門御建立遊ばされし故に位を得、利益を得、出世する年なり、然し勝ち過ぐるからよくよく信心すべし。一日の命は三千界の財にもすぎるものです。利得の多い盛運の年で、新規投機的なことなども、積極的にして成果があがる。親は根であり、子孫は幹である感謝と報恩を忘れたところに一家の繁栄はあり得ない、あなたの施しのみがあなたに富貴をもたらすでしょう。“世の中は一つ叶えば又二つ三つ四つ五つ六つ七つ八つ九つ”強欲我欲はその止まるところを知りません。

● 火曜星

男 6・15・24・33・42・51・60・69・78・87・96
女 2・11・20・29・38・47・56・65・74・83・92

此年は土中にあり、春を待つ姿大悪なり、第一に火災病難と不意の損耗あり、油断すれば一家離散の凶運あり。又は親しき中も不和となり、口論等起るべし、3・10・12月用心すべし、戌亥の方わるし、店舗の改造、職業等にあせる事最も慎む充分の注意と落付が肝要。男42才は大凶、星祭は開運除厄の特別祈禱をお勧めします。将来に備えて気力を養うべき年、あせって動かす内容の充実には励むがよい。内外に心を悩ますようなことが起りがち、控えめが無難。星祭の祈禱はあなたの為です。この世の最上の財産である身体がこやかであることは何物にも優る宝です。“蔵の宝よりも身の宝・身の宝よりも心の宝第一なり”日蓮上人のみ教えます。

● 計都星

男 7・16・25・34・43・52・61・70・79・88・97
女 1・10・19・28・37・46・55・64・73・82・91

此年は大凶なり、前年より翌年迄降る。不信心の人は住所と家名を亡くすか、生命を失うか、師匠又は親に別るか由なき事して苦勞することあり。旅行も宅かえも為すべからず。悪月に家の工事をしたり悪縁の人に心引かされ終生苦勞する原因となる。親への孝養、祖先の祭祀を心がけるべし。何かと手遣いを起こしやすいので注意すべき年。現状をよく守り堅実に行動して将来に備えるがよい。新しいことに手を出すな。頭上に誘惑の手をさしおのべている今年を正しい信仰によりこの魔手を払除けてください。女19才・男25才は大凶、異性問題は特に慎重をモットーとすべきです。逆境にありて悲観せず順境にありて樂觀することなくほめられて自らをつつしみ、せしめられてはわれを賤しむなかれ。

○ 月曜星

男 8・17・26・35・44・53・62・71・80・89・98
女 4・13・22・31・40・49・58・67・76・85・94

此年は吉なり、正直に信心すれば何事も心のままになるべし、然し不信心の人は妻子けんそく家屋敷に災難かかることあり、難病にかかる兆あり脳出血症に特に注意、短気と我儘は凶事の因となるを知り、9・10月用心すべし、辰己の方わるし。わざわいは口より出でて身を破り幸いは心より出でて我をかざる。進展するさざしがあがる年で、今までの計画を実行に移すなどチャンス、無暴な事は禁物であくまで堅実な計画のもとに慎重に進める心がけ大切。人生には飛躍の機会が3度あります。その一つが今年あなたを訪れたのです。勇気を出してお進みなさい。魚の子は多けれど魚となるは少し、志をおこす人は多けれど退せずしてまことの道に入る者は少し。

○ 木曜星

男 9・18・27・36・45・54・63・72・81・90・99
女 3・12・21・30・39・48・57・66・75・84・93

此年は大吉なり、日蓮上人も御得度遊ばし学問に入賜し年なれば諸願成就する年なり、然し、不信心の人は叶いかたし、春夏は大いによろし、木を取扱うことを慎み旅行にも山中を用心すべし。運勢後半より下り坂となる。転職、離別その他うつり変りの多い年、決断に迫られて誤るべからず。すべて願いどおりに進むという好調な年、ただし四囲の意見を無視したり、事を急ぎすぎたりすればかえって悪い結果を招くことがある。矢のほしは弓の力、男のしわざは女の力なり。法華経を信じ、その功德に浴すべく本仏は慈悲の御手を垂れています。信心とはあなた自身の力を信じて本仏に帰依する事です。